PROVIDENT TITLE COMPANY

住宅ローンのクレジットの可用性が向上しました

Mortgage Bankers Association（MBA）のMortgage Credit Availability Index（MCAI）レポートは、3月に住宅ローンの信用状況が増加したことを示しています。MCAIは、EllieMaeのAllRegsMarketクラリティビジネス情報ツールからのデータを分析するレポートです。指数の低下は貸出基準が厳しくなっていることを示し、上昇は信用の緩みを示しています。

MBAの経済および産業予測担当副社長であるジョエル・カン氏は、発表の中で、「3月のクレジットの利用可能性は、進行中の経済および雇用市場の回復により、さらに上昇した」と述べた。「これにより、低クレジットスコアと高LTV [ローントゥバリュー]商品の量が増加しました。サブインデックスの対象となるすべての市場セグメント、特に政府およびジャンボインデックスは1か月で増加しました。」

MCAIの合計は3月に125.4（0.6%）に上昇しました。非政府融資プログラムを検討する従来のMCAIは0.8%増加しました。従来のMCAIの2つのサブセットであるジャンボMCAIと適合MCAIは、それぞれ1.5%と0.2%増加しました。ジャンボMCAIは、適合ローンの制限外の従来のプログラムを測定し、適合MCAIは、制限内のプログラムを測定します。FHA / VA / USDAローンプログラムを調査する政府のMCAIは、0.4%増加しました。

インデックスは、それぞれのインデックスの相対的な信用リスク/可用性を示すように設計されています。総MCAIとコンポーネントインデックスの主な違いは、彼らが調査するローンプログラムの人口です。各インデックスは、2012年3月に設定された100にベンチマークされています。

「FHA、VA、RHSの住宅ローンを含む政府の指数は、7か月で6回目、1年で最高レベルに上昇しました」とKan氏は続けました。 「ミレニアル世代や初めての住宅購入者が牽引する購入市場の予想される成長を見据えて、資格のある借り手への信用の利用可能性は、この需要をサポートする上で重要な役割を果たします。

「ジャンボ信用供給は6ヶ月連続で増加し、パンデミックの開始時に多くの貸し手が2020年前半に撤退した後、力強い反発を示した」とカン氏は述べた。「経済がその基盤を取り戻し、多くの市場で住宅購入に対する強い需要と加速した住宅価格の上昇と一致するにつれて、ジャンボの可用性は再び増加しています。」

SOURCE: DODD FRANK UPDATE https://bit.ly/3bs0Ktm